



株式会社 常陽銀行 様

金融・証券

HDコム一体型モデルを活用した新形態の出張所を開設 サービスの質や利便性を維持したまま省人化を実現



玉戸クイックステーションに設置されたHDコム一体型モデル。母店である下館支店のスタッフと遠隔相談が可能



下館支店に設置されたHDコム



玉戸クイックステーション

ご導入のきっかけ

茨城県水戸市に本店を構える株式会社常陽銀行様は同県を中心に国内183店舗、海外4駐在事務所を展開する大手地方銀行です。店舗改革のひとつとして有人出張所の省人化を推進する中、2017年9月に新形態の店舗として常陸大宮野口出張所を開設。同出張所には高機能で拡張性の高い遠隔対面システムを実証実験として導入、出張所の端末から母店(大宮支店)の行員との遠隔コミュニケーションを可能とするシステムを構築されました。この実証実験での知見を活かし、その後、既存店舗を少人数運営のクイックステーションに変更するにあたり、コストパフォーマンスに優れ、かつ質の高い遠隔コミュニケーションが可能なシステムとして、専用ディスプレイスタンドにHDコム本体とディスプレイ、マイク、カメラを搭載したHDコム一体型モデルが注目されました。

システム選定のポイント

HDコムの導入をご検討いただいた際、求められた条件は有人窓口と同水準の対応ができるシステムでした。そこでHDコムの拡張性を活かし、母店(支店)側には書画カメラを、クイックステーション側には書画カメラ用のサブモニターを追加装備。サブモニターにパンフレットなどを表示しながら、メインモニターで互いの表情を映して相談できるシステムを構築しました。また、HDコムの高精細映像も採用された大きなポイントで、顧客の細やかな表情の変化や書類を追う目線まで読み取ることができるため、理解の状況やご相談の意図も支店側から把握しやすいと高評価をいただきました。その結果、クイックステーションの端末として十分に水準を満たしていることを判断され、導入に至りました。

お客様情報



常陽銀行 下館支店

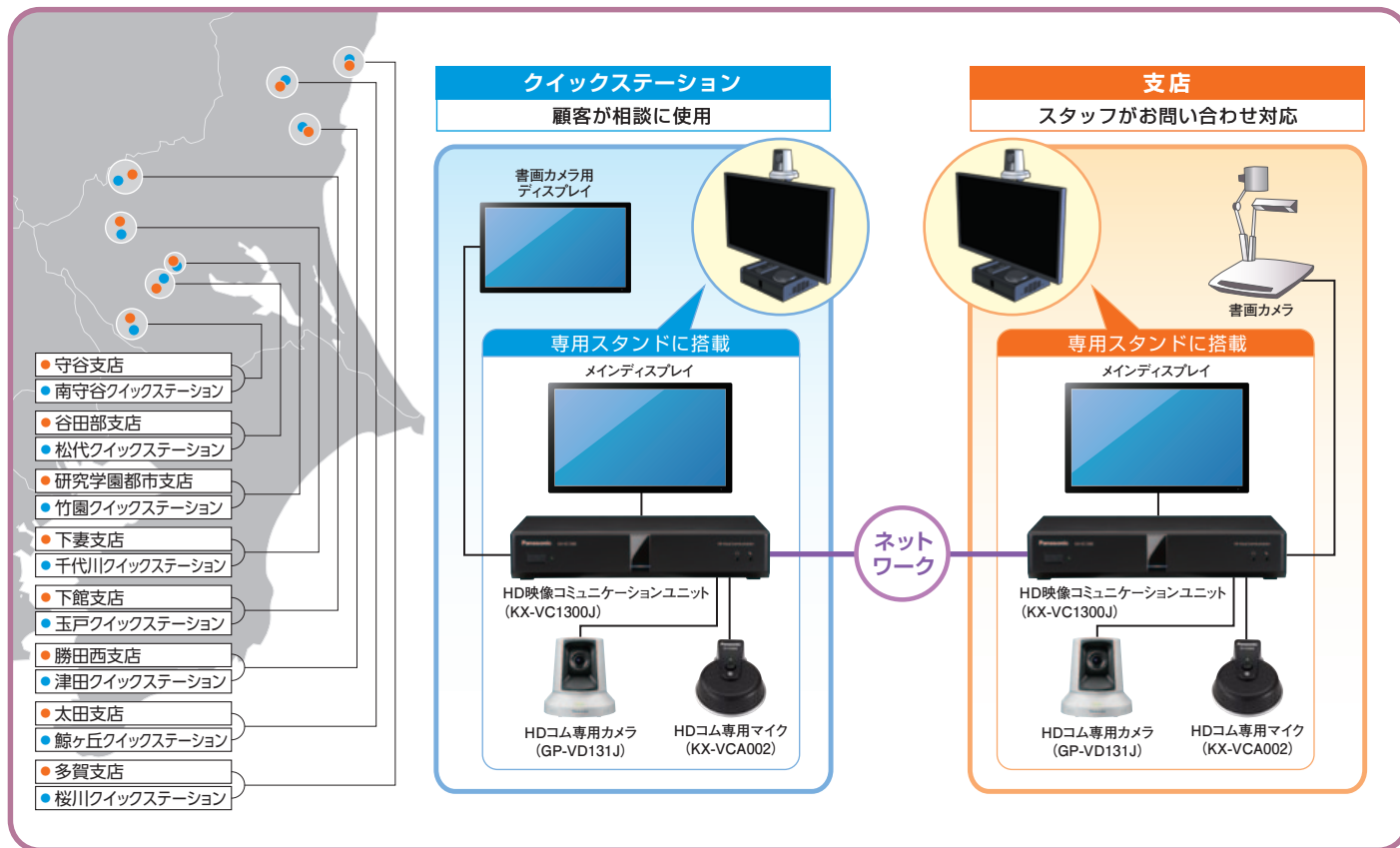
株式会社常陽銀行様は1935年7月30日に創立。「健全、協創、地域と共に」という経営理念のもと、堅実な営業、健全な経営を行い、地域のお客様に質の高い総合金融サービスを円滑にご提供することによって、地域社会・地域経済の発展に貢献しています。



株式会社 常陽銀行
玉戸出張所 副業務役
金子 弘文 様 (左)
玉戸出張所
廣瀬 弘美 様 (中)
営業統括部 主任調査役
風間 健太郎 様 (右)



システム概要



ご導入の効果

従来の有人出張所は6~8名体制で運営されていましたが、HDコムを導入したクイックステーションは行員2名前後の運営体制となり、大幅な省人化を実現しました。クイックステーションはこれまでに茨城県内8店舗開設され、HDコムは各クイックステーション内に“テレビ電話コーナー”として設置。それぞれの母店(支店)とHDコムで接続されています。専門知識が必要な投資信託やローンなど、少人数の出張所では対応が難しい内容も、母店のスタッフが応じられるため、少人数にも関わらず従来のサービスの質や利便性を維持したままの相談業務が可能になりました。また、専門性が求められる窓口としてはもちろん、混雑時にはHDコムを活用して一時的に一般相談窓口として増設することもできるなど、柔軟な対応も可能にしています。今後さらなるクイックステーションの開設を進めるとともに、一層多様な活用を期待されています。

納入システム



●HD映像コミュニケーションユニット
KX-VC1300J (×14)



●HDコム専用カメラ
GP-VD131J (×14)



●HDコム専用マイク
KX-VCA002 (×14)



パナソニックグループは環境に配慮した製品づくりに取り組んでいます

- 省エネを徹底的に追求した製品をお客様にお届けし、商品使用時のCO₂排出量削減を目指します。
- 新しい資源の使用量を減らし、使用済みの製品などから回収した再生資源を使用した商品を作り、資源循環を推進します。
- パナソニック製品は、特定の環境負荷物質^{*}の使用を規制するRoHS指令の基準値にグローバルで準拠しています。^{*}鉛・カドミウム・水銀・六価クロム・特定臭素系難燃剤

お問い合わせは

パナソニック
ビデオ会議システム ご相談センター

電話



0570-087-800

携帯電話・PHSからもご利用になれます。

受付：9時~17時30分

(土・日・祝祭日・年末年始・弊社休業日は除く)

ホームページからのお問い合わせは <https://sol.panasonic.biz/visual/soudan>